

- 「大阪広域水道企業団経営戦略2020-2029」は、2020年3月に「大阪広域水道企業団将来構想」及び「大阪広域水道企業団施設整備マスタープラン」の実行計画として策定しました。
- 2023年3月、企業団をめぐる状況の変化に対応し、将来にわたり持続可能な水道事業を着実に築いていくため、新しい企業団理念を掲げるとともに、企業団がめざすべき将来像とその実現に向けた施策の方向性をとりまとめた「大阪広域水道企業団将来ビジョン」を将来構想及び施設整備マスタープランの後継計画として策定したことから、これに合わせて経営戦略を改定しました。
- 今回の改定では、将来ビジョンに対応し、2029年度までの施策に係る目標、取組方針、具体的な取組内容とそのロードマップを新たに定めるとともに、施設整備計画と財政収支計画を示します。
- 計画期間は変更せず、2020年度から2029年度までの10年間とし、中間年次を目途に見直しを行います。また、施設整備計画（第3章 施策2 災害に強い水道施設の構築と適正規模への更新）には改定前（2020年度～2022年度）の取組について実績を記載します。

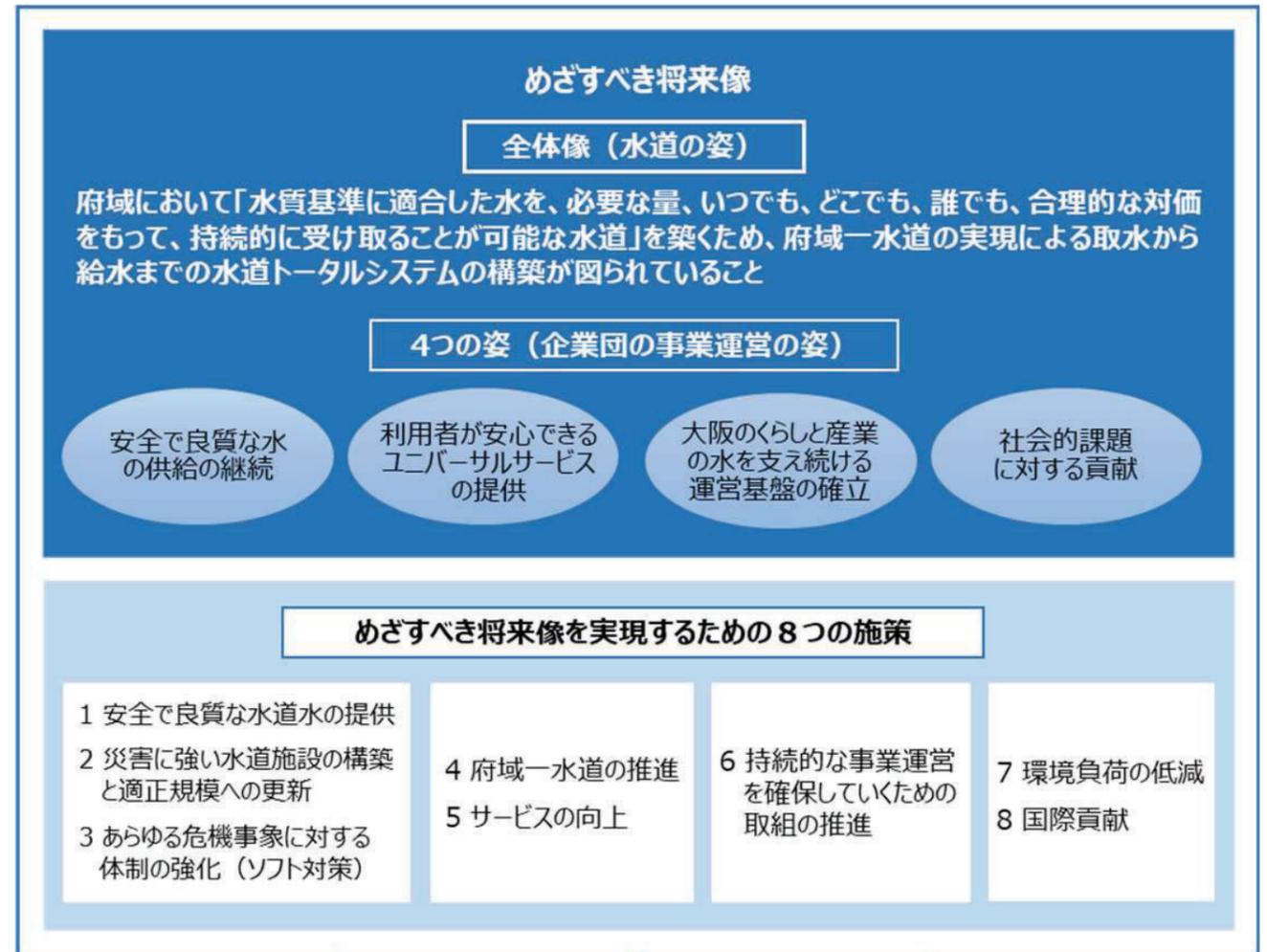
- 経営戦略における取組は、企業団理念、将来ビジョンに定める「めざすべき将来像」・「めざすべき将来像を実現するための8つの施策」・「企業団をめぐる状況の変化に的確に対応するための3つの視点」、「目標（KGI・KPI）」に基づきます。

経営戦略の位置付け



企業団理念

人と技術で つながる 広がる 水の未来



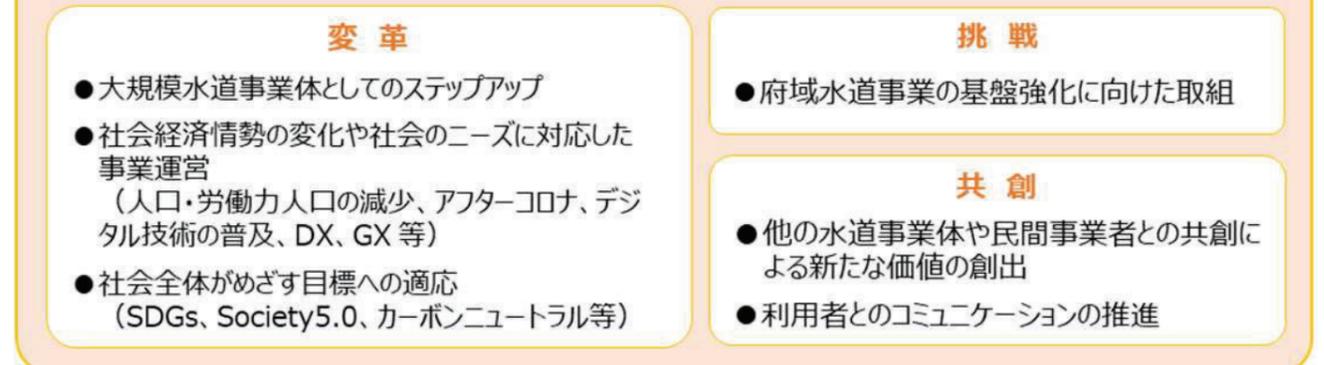
目標（KGI・KPI）の設定

将来ビジョンに定めるめざすべき将来像（全体像）の実現度を測るためのKGI（Key Goal Indicator：重要目標達成指標）と、めざすべき将来像（4つの姿）の実現のため施策ごとに設定するKPI（Key Performance Indicator：重要業績評価指標）について、経営戦略の最終年度である2029年度における目標を設定します。

指標名	現状 (2022年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
事業に対する総合満足度*	55%	70%	80%

\*利用者を対象とした「水道事業に関するアンケート調査」における「満足」、「やや満足」の回答割合

企業団をめぐる状況の変化に的確に対応するための3つの視点



施策1 安全で良質な水道水の提供

取組方針

- 水安全計画の適切な運用と充実による総合的な水質管理の徹底
- 各浄水場におけるリスクや課題に対応した施設整備や浄水処理運用の実施
- 給水栓（蛇口）までより安全で良質な水道水をお届けするための取組の推進

取組内容

- ・水安全計画の適切な運用、必要に応じた見直し
- ・後ろ処理や紫外線処理の導入
- ・残留塩素濃度の適正化、鉛製給水管の解消、直結給水の推進 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
水道水の水質基準適合率	100%	100%	100%
給水栓における平均残留塩素濃度	0.51mg/L	0.5mg/L以下	0.4mg/L以下※
鉛製給水管率	3.6%	2.9%	0%

※「おいしい水研究会」提言（旧厚生省、1985年）におけるおいしい水の要件の一つであり、より良質な水質に関する指標として目標値を設定  
なお、遊離残留塩素濃度は、水道法により0.1 mg/L 以上と定められています。

施策3 あらゆる危機事象に対する体制の強化（ソフト対策）

取組方針

- 危機管理マニュアルや事業継続計画（BCP）の定期的な見直し、様々な危機事象を想定した訓練の実施と持続的なPDCAサイクルによる組織対応力の強化
- 復旧目標の達成に向けた各種協定の充実と受援時の体制強化
- 断水が発生した場合の応急給水体制の強化

取組内容

- ・マニュアル類の見直し、訓練の実施と改善
- ・相互応援体制の改善、統合元市町村との連携協定の拡大
- ・水道センターごとの給水拠点等を反映した災害時受援手引書の改定
- ・災害用備蓄水の配備、応急給水訓練の実施 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
危機事象発生時に指揮できる職員の割合※	21%	40%	80%

※危機事象発生時に当該危機事象への対応方針を決定して適切な対応を指示できる職員の割合（危機管理訓練における対策本部の班長経験者の割合）

施策4 府域一水道の推進

【広域化の推進】

取組方針

- 府域水道事業の運営基盤を強化するための更なる広域化の推進

取組内容

- ・2024年度の水道事業統合に向けた検討、協議の実施
- ・次期統合に向けた検討
- ・府域一水道に向けた水道のあり方協議会での検討 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標
水道事業の統合団体数	14市町村※1	府内市町村の過半数と統合	府域一水道※2

※1 2024年度から企業団において水道事業を開始する能勢町を含みます。  
※2 大阪府が策定した「おおさか水道ビジョン」に基づく取組（目標年次は定められていません。）

【府域一水道を見据えた市町村域水道事業の基盤強化】

取組方針

- 業務の標準化、システム等の統一や水道センター統合などによる市町村域水道事業の一体的、効率的で効果的な事業運営の推進
- サービスの標準化と向上、今後の事業（会計）統合も見据えた料金のあり方の検討

取組内容

- ・統一的な業務マニュアルや技術基準の作成
- ・料金徴収等業務の標準化と料金システムの統一
- ・料金のあり方の検討 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標※1
市町村域水道事業の認可事業数	13事業	可能なところから事業統合を実施	1事業に統合
水道センターの設置数	市町村単位	地域単位等で協議の整った水道センターから順次統合	概ね14か所※2

※1 大阪府が策定した「おおさか水道ビジョン」に基づく府域一水道に係る取組（目標年次は定められていません。）  
※2 府内大規模事業所当たりの世帯数、面積等を基準に設定した参考の値であり、今後業務体制等も踏まえて検討をしていくことから、目標値については増減もあり得えます。

施策5 サービスの向上

取組方針

- デジタル技術を活用した利用者が利便性を実感できるサービスの提供
- 利用者目線でのサービスの改善や充実
- 情報発信の充実、双方向のコミュニケーションの推進、広報・広聴活動を通じた施策やサービスの向上

取組内容

- ・オンライン手続の導入、クレジットカード払いの導入
- ・SNSによる情報発信、コミュニケーション機会の創出、広聴体制の構築 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
水道センター窓口利用率※	14%	11%	0%
利用者からの苦情対応割合 (給水件数1,000件当たり)	0.6件	0.6件	0.6件

※利用者が窓口に向くことなく、各種申請手続を完了できる体制を構築（工事関係者の利用は除きます。）

施策7 環境負荷の低減

取組方針

- 温室効果ガス総排出量を基準年度（2013年度）比で46%削減
- 廃棄物の減量の推進

取組内容

- ・エネルギー消費効率の高い施設・設備等の導入
- ・再生可能エネルギー（小水力、太陽光）導入可否の検証、導入拡大
- ・電動車の調達の推進
- ・浄水発生土の有効利用 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
温室効果ガス総排出量の削減率 (2013年度（国基準年）比）	28%削減	46%削減 (2013年度（国基準年）比)	100%削減※ (2013年度（国基準年）比)
浄水発生土の有効利用率	87%	85%以上	85%以上

※企業団が主に電力を調達している電気事業者の目標と整合（当該電気事業者における排出係数の目標達成が前提）

施策8 国際貢献

取組方針

- 国際技術協力の推進を通じた国際貢献

取組内容

- ・JICA能力強化研修への参画 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
JICA能力強化研修累計修了者数	9人	17人	40人

施策6 持続的な事業運営を確保していくための取組の推進

【持続可能な事業運営の追求】

取組方針

- 大規模水道事業体にふさわしい事業運営ができる経営基盤の確立
- 継続的なアセットマネジメントの実践による事業（投資）の平準化
- 事業量と事業費の増加などに対応するための業務の合理化の推進

取組内容

- ・市町村域水道事業の事業運営体制の充実
- ・工業用水道事業における制度や運用、事業運営体制の見直し
- ・更新基準年数の見直し、ライフサイクルコストを考慮したメンテナンスの実施
- ・発注方法の工夫、低コスト材料や低コスト工法の採用など業務の実施方法の見直し 等

【市町村域水道事業の基盤強化】

取組方針

- 業務の標準化、システム等の統一や水道センター統合などによる市町村域水道事業の一体的、効率的で効果的な事業運営の推進
- 有効率の向上・維持など給水コストの低減の取組の推進

取組内容

- ・業務の標準化、システム等の統一、業務の集約、共同発注（調達）、水道センターの統合
- ・漏水対策の強化 等

【DXの推進】

取組方針

- デジタル技術の活用により、利用者の利便性の向上、業務の効率化と高度化を図り、さらには業務・サービスの変革につなげ、利用者にとってより良い事業運営を実現するDXを推進するための取組の実施

取組内容

- ・ウェブ上でのオンライン手続の導入、利用者におけるデータの見える化の実施
- ・電子決裁・行政文書管理システムの導入
- ・RPA、AI等の新技術の活用
- ・ドローンの活用拡大
- ・スマートメーターの導入に向けた検討
- ・官民連携による新技術の実証実験 等

【官民連携の推進】

取組方針

- 民間事業者が有するノウハウの積極的な活用、今後の水道事業の担い手の確保
- あらゆる業務分野における前例にとられない官民連携の取組の検討

取組内容

- ・DB方式の拡大
- ・市町村域水道事業における包括委託の実施
- ・新たな官民連携手法の可能性調査の実施 等

【新技術に関する調査・研究の推進と有用な新技術の導入】

取組方針

- 有用な新技術の導入の推進

取組内容

- ・新技術についての情報収集、各種調査・研究への参画とその成果の活用などによる有用な新技術の導入の推進 等

【不断の経営努力と適正な料金水準の検討】

取組方針

- 経営改善の更なる取組の推進
- 収支悪化や財源不足が生じる場合における、黒字計上期間の利益の活用や適正な料金水準の検討

取組内容

- ・収入の確保、支出の削減
- ・現行料金の維持（水道用水供給事業）
- ・統合案に沿った事業運営、適正な料金水準、改定時期・改定率の検討（市町村域水道事業）
- ・現行料金の維持（工業用水道事業）等

【職員の働きがいの向上】

取組方針

- 働き方改革と職員の働きがいの向上の取組の推進

取組内容

- ・職員の満足度等の把握
- ・上記の結果に基づく取組の展開（資格取得支援の拡充、職員提案制度の検討）等

【人材の確保、職員の能力や技術力の向上】

取組方針

- 必要な人材の継続的な確保のための総合的な取組の推進
- より効果的な人材育成手法の確立による技術継承と人材育成の充実

取組内容

- ・幅広い年齢層を対象にした職員採用試験の実施、社会の状況に応じた試験制度への適宜見直し、採用広報の積極展開
- ・人材育成方針の策定と方針に基づく人材育成の推進 等

KPI

指標名	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
繰越欠損金	0円 (繰越欠損金なし)	<b>0円 (繰越欠損金なし)</b>	0円 (繰越欠損金なし)
経常収支比率	【水道用水供給事業】 113.5% 【市町村域水道事業】 110.3% 【工業用水道事業】 118.2%	<b>100%以上</b>	100%以上
流動比率	【水道用水供給事業】 162.9% 【市町村域水道事業】 334.1% 【工業用水道事業】 389.5%	<b>100%以上</b>	100%以上
有効率	94.1%	<b>5年平均で 95.5%以上を維持</b>	5年平均で 95.5%以上を維持
コピー枚数の削減率 <sup>※1</sup>	413万枚 (2020年度)	<b>70%削減<sup>※2</sup> (2020年度比)</b>	100%削減 <sup>※2</sup> (2020年度比)
仕事にやりがいを持って働いている職員の割合	71% (2022年度)	<b>75%</b>	80%
職員採用倍率	5.3倍	<b>7倍</b>	7倍

※1 業務やサービスのデジタル化によるペーパーレスを推進するための指標

※2 庁外(法令、住民、外部機関等)から紙文書の作成が求められているもの及び庁内の共有文書・図面等紙文書での作成が必要とされているものを除きます。

整備方針

- 水需要が減少し、高度経済成長期に集中的に整備した多くの水道施設が更新時期を迎える中、アセットマネジメントの実践により設定した施設の更新基準年数に基づき、水需要に合わせたダウンサイジングを行いながら、施設の更新・耐震化を段階的かつ着実に実施
- 水道用水供給事業においては、震災等の災害に対する安全性の強化を図るため、単一管路の2重化・ループ化等によるバックアップ機能の強化と「震災対応管路」のうち、第4次・第5次拡張事業で整備した管路を優先的に更新・耐震化
- 市町村域水道事業においては、効率性の観点から市町村の区域にとられない施設の共同化や統廃合などの最適配置を実施。また、基幹管路と重要給水施設管路（重要給水施設への供給ルート上の管路）を優先的に更新・耐震化
- 工業用水道事業においては、管路更新時の代替能力と耐震性を確保するために必要なバイパス配水管をはじめ基幹管路の整備を実施

震災対応管路の設定

「あんしん水道ライン」上の送水管路のうち、震災時においても各市町村にある少なくとも1箇所の受水分岐に送水するための管路を「震災対応管路」として設定します。

← あんしん水道ライン

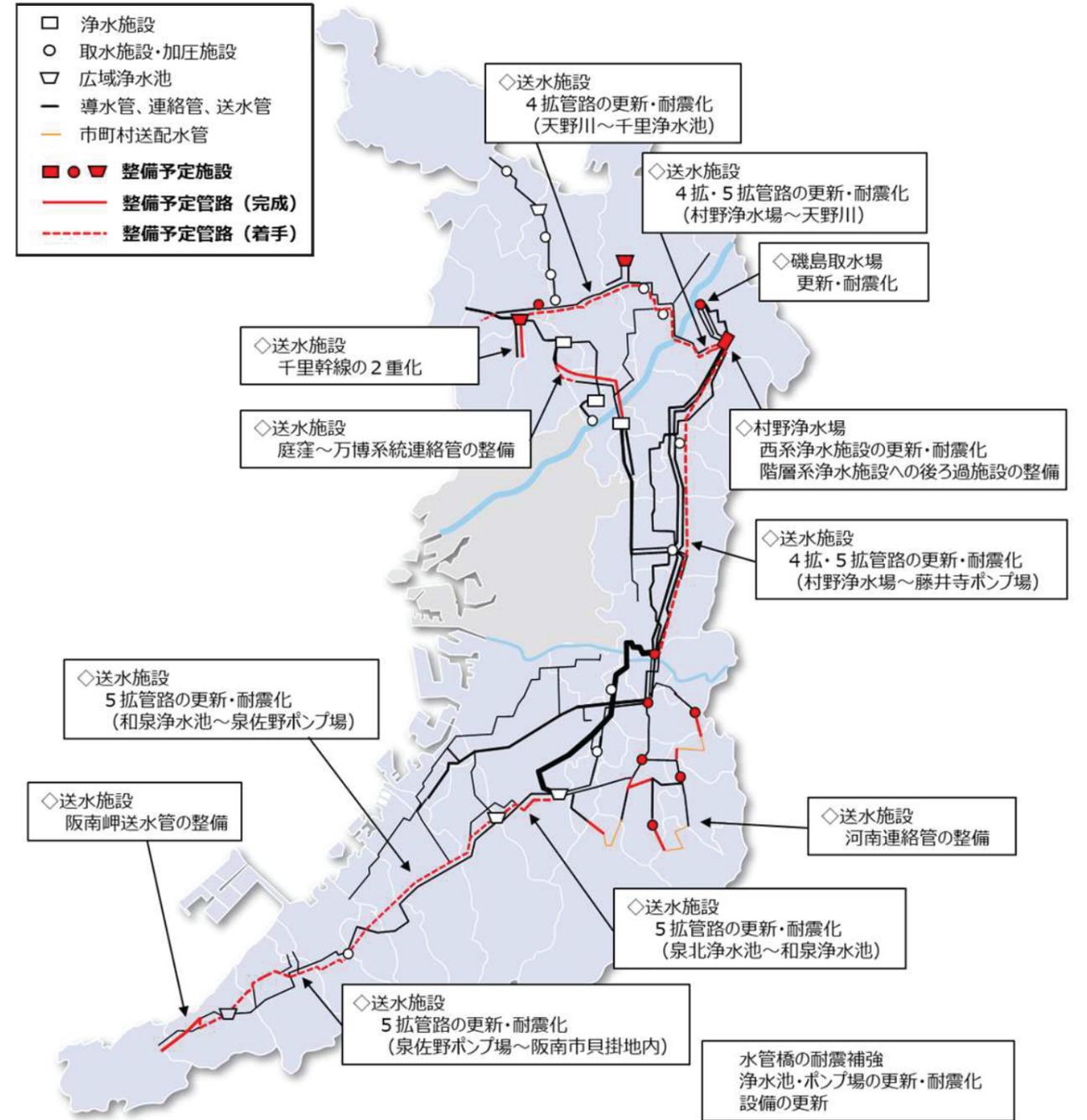


KPI

指標名		現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
水道用水供給事業	将来の水需要※1に対する浄水施設の耐震化率	62%	<b>62%</b>	100%
	震災対応管路の耐震管率	40%	<b>49%</b>	92%
市町村域水道事業 (13水道事業連結)	基幹管路の耐震管率	24%	<b>37%</b>	63%
	重要給水施設管路の耐震管率	28%	<b>45%</b>	69%
工業用水道事業	将来の水需要※2に対する浄水施設の耐震化率	69%	<b>69%</b>	100%
	基幹管路の耐震管率	15%	<b>20%</b>	33%

※1 2052年度の水需要予測値（1日最大給水量の上位値）  
 ※2 2052年度の水需要予測値（実使用水量の1日最大配水量の上位値）

主要事業計画図（水道用水供給事業）

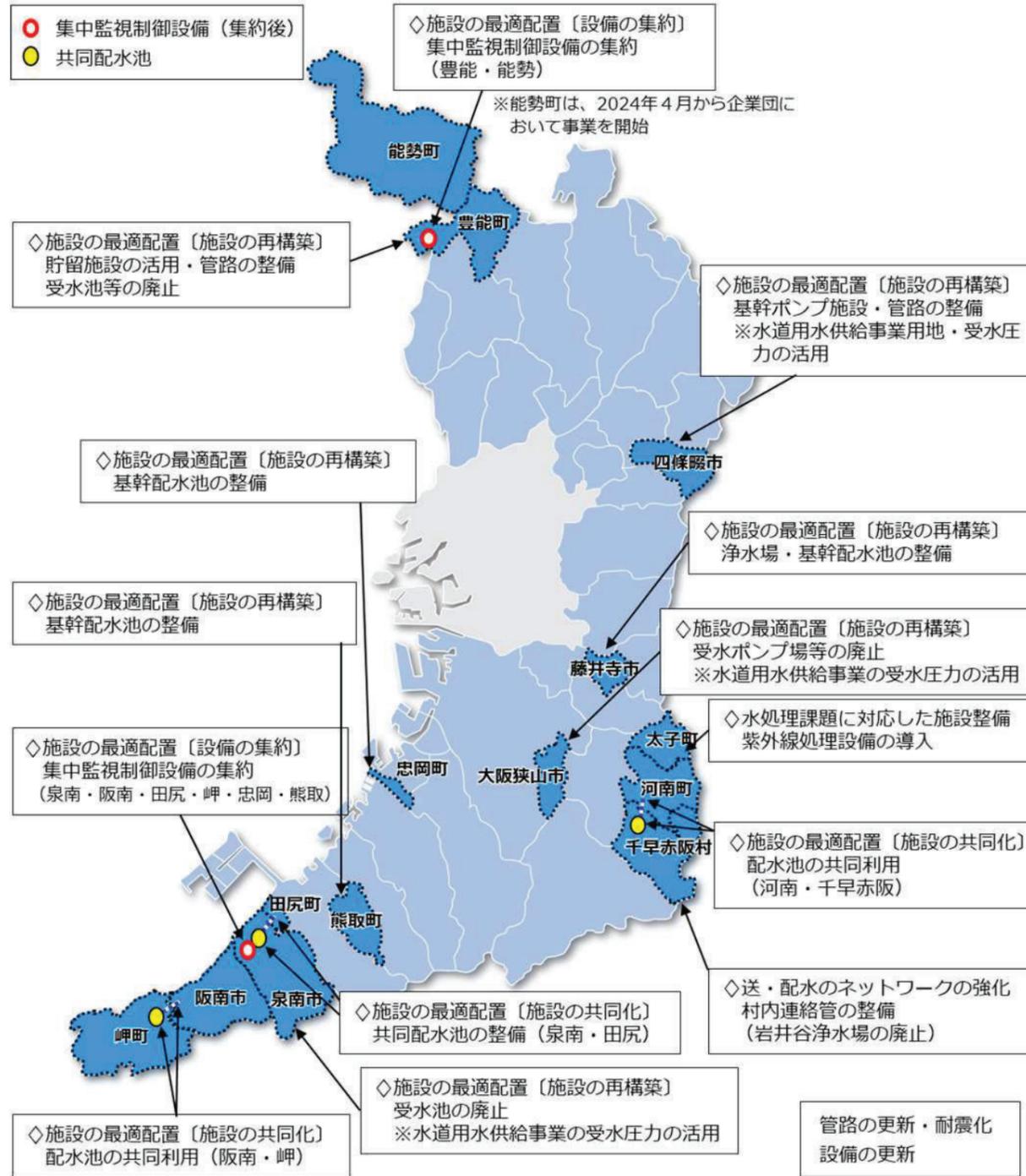


※千里幹線の2重化は、2022年度末（経営戦略改定時）までに完成

項目		現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
浄水施設	全浄水処理能力に対する耐震化率	32%	<b>32%</b>	67%
送水施設 (浄水池・ポンプ場)	耐震化された池を有する施設の割合*	72%	<b>90%</b>	100%
	全施設の有効容量に対する耐震化率	39%	<b>48%</b>	62%
管路	全管路の耐震管率	47%	<b>52%</b>	74%
	全管路の法定耐用年数超過管路率	62%	<b>66%</b>	65%

※ 震災対応管路上の浄水池・ポンプ場における耐震化された池を有する施設の割合

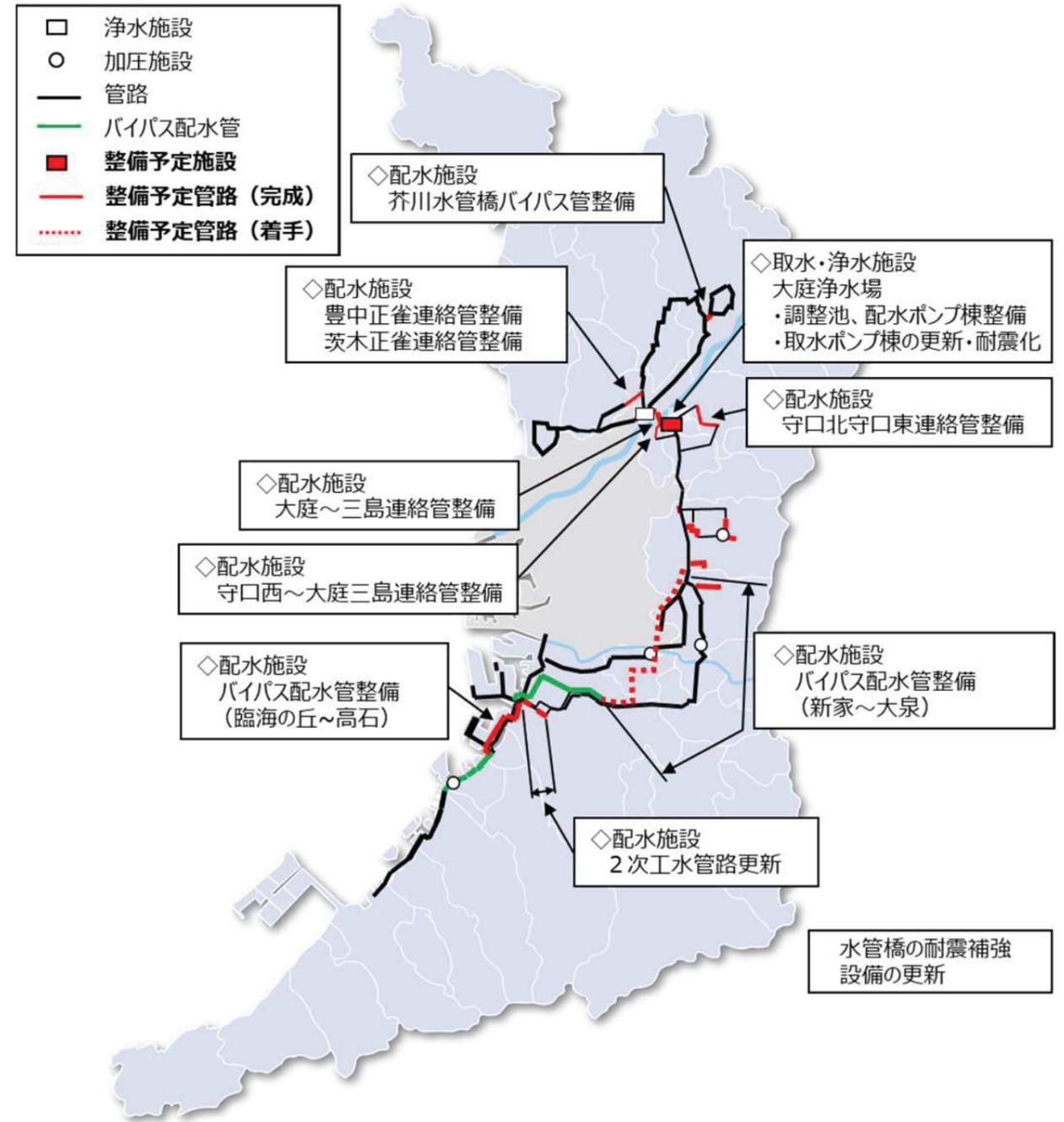
## 主要事業計画図（市町村域水道事業）



※基幹ポンプ施設・管路の整備（四條畷水道事業）、貯留施設の活用・管路の整備（豊能水道事業）は、2022年度末（経営戦略改定時）までに完成

項目	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)
浄水施設の耐震化率	51%	<b>79%</b>	80%
配水池の耐震化率	49%	<b>60%</b>	78%
全管路の耐震管率	18%	<b>23%</b>	41%
法定耐用年数超過管路率	32%	<b>39%</b>	73%

## 主要事業計画図（工業用水道事業）



項目	現状 (2021年度)	目標 (2029年度)	将来ビジョンにおける 目標 (2052年度)	
浄水施設	全浄水処理能力に対する耐震化率	25%	<b>40%</b>	66%
配水池	全施設の有効容量に対する耐震化率	38%	<b>82%</b>	82%
管路	全管路の耐震管率	29%	<b>34%</b>	40%
	全管路の法定耐用年数超過管路率	76%	<b>76%</b>	86%

【経営改善の取組】

・今後、給水収益の減少が見込まれる中、主要施設や管路の更新・耐震化などを実施していくための財源の確保が必要であり、未利用地の売却などの収入の確保や、業務の効率化による人件費の抑制などの支出の削減に加え、更なる経営改善に取り組みます。

経営改善の取組内容

- ◇料金収入の確保（収納率の維持・向上対策）
- ◇未利用地の売却・有効活用（用地の売却・貸付）
- ◇業務の効率化（営業業務の一括発注、維持管理業務の集約化・共同化）
- ◇漏水対策の取組（漏水調査の強化）等

【料金水準の検討】

- ・経営戦略の計画期間における料金について、水道用水供給事業は現行料金の維持に努めるとともに、市町村域水道事業は可能な限り統合案に沿った事業運営をめざします。また、工業用水道事業については現行料金の維持に努めます。
- ・経営改善の取組を着実に実施するとともに、それでも収支の悪化や財源の不足が生じる場合には、黒字を計上している期間における利益の活用（利益積立金等）や適正な料金水準（料金値上げ）の検討により対応します。
- ・企業債の活用にあたっては、将来負担とのバランスを考慮して、発行額を決定します。

- これまでの経営改善の取組に加え、今後も更なる取組を進めます。
- 収支の悪化や財源の不足が生じる場合には、黒字を計上している期間における利益の活用や適正な料金水準の検討により対応します。

※2023年4月時点の料金単価・水準により試算

水道用水供給事業

収益的収支 (単位：百万円、税抜)											資本的収支 (単位：百万円、税込)										資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
収益	39,537	39,340	39,296	38,141	37,340	36,766	36,292	35,914	35,346	35,260	収入	6,303	2,770	6,163	8,905	16,433	19,322	20,420	29,603	26,992	22,083	資金	16,940	20,007	24,498	27,331	25,894	27,462	27,759	24,468	21,783	18,709
費用	35,602	34,648	34,439	34,343	33,701	33,858	34,005	35,029	36,532	37,730	支出	24,636	18,580	20,337	23,484	35,693	35,551	37,532	50,741	47,630	41,526											
損益	3,935	4,692	4,857	3,798	3,639	2,908	2,287	885	△ 1,186	△ 2,470																						

藤井寺水道事業

収益的収支 (単位：百万円、税抜)											資本的収支 (単位：百万円、税込)										資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
収益	1,304	1,381	1,355	1,345	1,336	1,326	1,335	1,346	1,335	1,327	収入	419	81	165	279	372	2,293	1,674	409	476	451	資金	1,106	1,179	1,378	1,562	1,568	1,000	346	337	269	185
費用	1,160	1,119	1,148	1,148	1,276	1,278	1,436	1,312	1,322	1,338	支出	1,094	585	498	633	781	3,518	2,915	939	1,068	1,045											
損益	144	262	207	197	60	48	△ 101	34	13	△ 11																						

泉南水道事業

収益的収支 (単位：百万円、税抜)											資本的収支 (単位：百万円、税込)										資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
収益	1,551	1,562	1,492	1,476	1,458	1,446	1,454	1,417	1,405	1,391	収入	77	135	401	217	208	78	136	78	57	15	資金	1,567	1,673	1,746	1,505	983	1,028	657	702	771	810
費用	1,475	1,336	1,283	1,268	1,237	1,246	1,260	1,230	1,223	1,217	支出	377	474	784	927	1,229	463	978	455	403	386											
損益	76	226	209	208	221	200	194	187	182	174																						

四條畷水道事業

収益的収支 (単位：百万円、税抜)											資本的収支 (単位：百万円、税込)										資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
収益	1,141	1,150	1,141	1,134	1,127	1,117	1,109	1,102	1,082	1,059	収入	476	79	135	381	258	269	211	127	118	88	資金	452	479	484	355	306	258	245	227	228	247
費用	1,071	1,081	1,075	1,094	1,068	1,073	1,078	1,078	1,069	1,057	支出	779	325	388	776	587	596	491	402	366	307											
損益	70	69	66	40	59	44	31	24	13	2																						

大阪狭山水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	1,396	1,228	1,126	1,115	1,104	1,062	1,007	1,003	992	983	収入	193	85	249	127	102	134	221	210	196	222	資金	1,597	1,704	1,583	1,341	1,240	1,110	1,057	970	880	753	
費用	1,602	1,054	1,055	1,053	1,054	1,044	1,032	1,035	1,035	1,036	支出	292	283	608	610	422	457	424	447	429	492												
損益	△ 206	174	71	62	50	18	△ 25	△ 32	△ 43	△ 53																							

阪南水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	1,155	1,130	1,112	1,101	1,092	1,080	1,070	1,061	1,048	1,038	収入	65	82	542	483	261	415	369	380	391	215	資金	427	491	522	394	346	231	114	△ 15	△ 148	△ 306	
費用	1,098	1,086	1,087	1,085	1,078	1,074	1,079	1,080	1,074	1,086	支出	326	305	824	935	610	847	790	803	818	637												
損益	57	44	25	16	14	6	△ 9	△ 19	△ 26	△ 48																							

豊能水道事業

2024年度から事業（会計）統合する能勢町水道事業を含む。

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	645	653	605	659	1,022	969	943	920	882	864	収入	301	199	90	71	217	280	329	262	282	220	資金	366	298	231	178	1,129	994	795	689	564	152	
費用	640	673	648	645	952	919	913	887	856	848	支出	552	422	285	317	595	731	832	671	714	938												
損益	5	△ 20	△ 43	14	70	50	30	33	26	16																							

忠岡水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	310	318	308	308	306	307	307	307	307	307	収入	34	37	68	45	124	105	134	148	113	11	資金	327	350	361	351	297	251	185	119	72	73	
費用	263	275	266	268	269	275	278	302	284	289	支出	83	83	127	125	257	227	281	296	239	76												
損益	47	43	42	40	37	32	29	5	23	18																							

熊取水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	929	890	946	947	939	932	928	929	920	912	収入	286	286	686	911	467	483	601	399	421	459	資金	396	288	346	304	316	318	273	243	234	199	
費用	1,003	857	865	906	874	890	950	943	896	904	支出	431	540	937	1,291	741	758	903	667	695	757												
損益	△ 74	33	81	41	65	42	△ 22	△ 14	24	8																							

田尻水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	241	253	263	265	266	268	267	267	265	264	収入	35	89	174	120	50	1	10	11	7	0	資金	339	369	279	71	75	102	90	96	110	110	
費用	217	216	255	241	354	253	250	250	250	250	支出	45	48	302	378	160	14	68	49	36	43												
損益	24	37	8	24	△ 88	15	17	17	15	14																							

岬水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	468	445	430	424	419	414	413	442	436	434	収入	40	104	269	138	192	280	136	86	36	224	資金	99	46	58	66	92	89	89	97	96	94	
費用	398	411	381	378	370	373	383	392	392	389	支出	232	282	414	274	321	448	282	243	197	407												
損益	70	34	49	46	49	41	30	50	44	45																							

太子水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	263	263	248	247	246	246	245	246	243	240	収入	55	17	37	59	54	34	76	0	0	0	資金	793	797	784	724	671	641	478	491	509	483	
費用	245	233	237	239	237	243	246	253	250	247	支出	217	122	146	221	213	165	355	77	69	115												
損益	18	30	11	8	9	3	△ 1	△ 7	△ 7	△ 7																							

河南水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	491	378	409	406	400	397	394	391	387	376	収入	0	2	38	42	56	65	90	48	46	35	資金	868	888	901	885	843	803	705	656	586	556	
費用	568	376	375	369	361	362	358	352	364	355	支出	74	66	154	189	229	236	323	229	233	181												
損益	△ 77	2	34	37	39	35	36	39	23	21																							

千早赤阪水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	211	216	214	150	149	207	206	144	141	138	収入	47	24	77	240	224	75	95	14	69	21	資金	86	122	134	74	30	66	66	55	△ 23	△ 65	
費用	173	178	159	155	160	165	165	232	190	195	支出	105	82	168	376	344	142	205	58	168	72												
損益	38	38	55	△ 5	△ 11	42	41	△ 88	△ 49	△ 57																							

工業用水道事業

収益の収支 (単位：百万円、税抜)											資本の収支 (単位：百万円、税込)											資金残高 (単位：百万円)											
年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	年度	2020 決算	2021 決算	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
収益	7,557	8,419	6,454	6,320	6,264	6,250	7,578	5,971	5,980	5,959	収入	4,305	2,881	6,267	4,412	3,361	3,275	2,666	2,819	3,823	2,001	資金	15,831	16,625	16,592	13,160	12,403	9,884	11,235	8,466	4,690	2,596	
費用	5,709	5,771	5,601	5,766	6,338	6,209	6,455	6,582	6,724	7,017	支出	8,145	7,202	9,446	10,951	6,485	8,620	7,381	7,764	9,963	6,017												
損益	1,848	2,648	853	554	△ 74	41	1,123	△ 611	△ 744	△ 1,058																							